

公益社団法人愛知県医師会 第31回(定例)理事会議事録

開催日時：令和2年1月16日(木) 午後3時45分～午後4時50分

開催場所：愛知県医師会館4階理事会議室

出席者

会長(代表理事)／柵木 充 明

副会長(代表理事)／城 義 政 市川朝洋 杉田洋一

理事／伊藤健一 加藤雅通 大輪芳裕 西山 朗 檜尾富二

樋口俊寛 瀨瀨雅明 細川秀一 野田正治 林 義久

浅井清和 田那村 收 小出詠子 渡邊源市

監事／川上雅正 野口良樹 横井 隆

代議員会議長／服部 達 哉

代議員会副議長／伊藤宣夫 山本 楯

欠席者

理事／湯澤由紀夫

議事録作成者 加藤結花

議長は、定款第39条第2項により、柵木充明会長(代表理事)が務める。

本日の理事会は、出席者24名(うち理事18名)で、理事現在数19名の2分の1以上(10名)の出席があり、定款第39条第6項の決議を行うに必要な過半数に達していることを確認した。

議 事

—承認事項—

1. 庶務関係事項について

(1) 後援並びに共催について

名古屋市立大学病院・藤田医科大学病院主催の第1回愛知PEECコース〔2/29(土)〕の共催について

檜尾理事より説明され、承認された。

2. 委員会・部会、講演会等(本会主催分)の開催について

柵木会長より、以下のNo.1～3の本会主催の委員会・部会、講演会等の開催について一括承認を求め、承認された。野田理事より、No.1については例年開催され、過去に実施した全病院を対象に開催される。また、No.2は認知症疾患医療センター、地域包括支援センター、行政、県医師会の四者で、それぞれ対応する問題点等につ

いて協議する会であると説明された。渡邊理事より、No.3については、昨年小児科医会の講演会で好評を博した広島大学病院副院長の大毛感染症科教授を招聘し、感染症対策について講演いただく予定であると説明された。柵木会長より、小児科医会の講演会では、感染に対する危機管理対策について講演がなされたと補足された。

*は共催・協賛等

No.	開催日	名称	開催場所	担当理事
1	3/12(木)	認知症対応病院実地指導活動報告会	9階大講堂	野田理事 林理事
2	3/16(月)	令和元年度愛知県認知症疾患医療連携協議会	8階会議室	野田理事 林理事
3	*6/3(水)	医療安全に関する講演会	ミッドランドホール	渡邊理事 樋口理事

3. リモート会議システム地区運用費について

浅井理事より、基本ベース(50,000円)＋出席者の実績を加味して算出したと説明され、資料の通り9地区に支払うことが承認された。

柵木会長より、今後、地区が増加した場合の対応について質問され、浅井理事は、リモート会議システムを運用しての会議が増えていないのが現状である。検討事項ではあるが経過観察としたいと答えられた。

4. 令和元年度医療事務員資格認定試験結果及び認定証の交付について

小出理事より説明され、令和元年12月4日(水)に行った資格認定試験の結果、受講者数は過去4年間で最多の88名中、受験者82名、合格者81名で、合格者に医療事務員資格認定証を授与することが承認された。なお、受講者88名中、3名が欠席され、3名は出席日数不足等で受験資格を与えられなかった受講者であったと補足された。

—協議事項—

5. その他

・医療政策シンポジウム〔2/19(水)〕の開催について

樫尾理事より、日医で開催されるが本会地下講堂でもTV会議システムを活用して聴講できる旨説明され、参加を呼びかけ出席の確認がなされた。

—報告事項—

【日本医師会、各医師会、中部医師会連合等会議について】

1. 中部医師会連合第7回常任委員会〔1/8(水)〕について

(中部医師会連合主催：名古屋マリオットアソシアホテル)

柵木会長より、日程等について検討したと報告された。また、当面の医療問題として①「中部医連日医代議員協議会(3月4日開催)の講演テーマについて」、②「医療事故調査制度について」、③「公立・公的病院の病床の地域包括ケア病床化による民間医療機関への影響について」議論したと説明された。

2. 日医第5回医師会組織強化検討委員会〔1/8(水)〕について

(日本医師会主催：日本医師会館)

大輪理事より、今期委員会における提言事項について検討したと報告された。都道府県医師会から日医へは、①入会勧誘ツールの作成：魅力ある入会のしおり、加入メリットのチラシ・パンフレットの作成等。②入退会手続き関係：手続きの簡素化。③会費関係：30歳未満の医師の会費の軽減始め専攻医・研修医から勤務医会員への継続加入できるよう会費額の検討等。④会員資格関係：C会員の定義の見直し等を要望すると説明された。また、30歳まで会費無料化を実施した場合、日医への影響は無いと説明された。

【本会関係会議について】

3. 令和元年度第2回愛知県地域医療構想推進委員会〔1/10(金)〕について

(栄ガスビル)

伊藤理事より、西尾市民病院の禰宜田政隆院長より、地域医療構想の実現・医療従事者の働き方改革の推進に向けた病院管理者研修の報告があり、その後、愛知県における地域医療構想の推進に向けた公立・公的病院の役割の再検証等について説明があり、意見交換を行ったと報告された。

4. 母体保護法指定医師審査委員会〔1/8(水)〕について

(801会議室)

西山理事より、母体保護法指定医師審査対象者について審査を行い、了承されたと報告された。また、令和元年度家族計画・母体保護法指導者講習会について報告されたと説明された。

【行政、その他関係団体等会議について】

5. 支払基金幹事会〔1/8(水)〕について

(支払基金主催：支払基金)

杉田副会長より、オンラインシステムについては、第29回定例理事会(12月26日)の話題提供にて、柵木会長より説明済みのため割愛すると発言された。退職者

医療制度対象者が令和2年度には激減することにより、社会保険診療報酬支払基金退職者医療関係業務方法書を一部変更することになると報告された。また、10月診療分の被災医療機関等への概算支払額確定状況、10月審査分の全国、愛知県原審査(医科)状況、制度別再審査(医科・歯科)状況等について説明された。柵木会長より、支払基金事業の介護保険関係業務の内容について質問され、杉田副会長は、保険者より介護保険料を徴収し、各市町村へ支払う業務を担っていると答えられた。

**6. 愛知県社会福祉協議会第2回苦情解決合議体施設懇談会〔1/8(水)〕について
(愛知県社会福祉協議会主催：パッソ豊田校)**

林理事より、今回訪問したパッソ豊田校は障害者の就労移行支援事業所で、18歳以上65歳未満を対象とし、一般企業へ就職するための準備支援や就職活動支援を行っているという説明された。また、豊田校の他に熱田区、岐阜市、各務原市にも展開されており、必要性の高い施設であると補足された。

**7. 一般社団法人愛知県労災指定医協会平成31年度第8回理事会〔1/9(木)〕について
(一般社団法人愛知県労災指定医協会主催：801～803会議室)**

田那村理事より、愛知県医療勤務環境改善支援センター運営事業の受託に合わせ、労災指定医協会就業規則の変更と出向規程についての説明、第2回損害保険医療協議会専門委員会についての報告、今後の講演会・研究会等の案内があったと報告された。

【その他事項について】

8. その他

以上で本日の議事を終了し、議長は協力を謝して閉会とした。

令和2年1月16日